

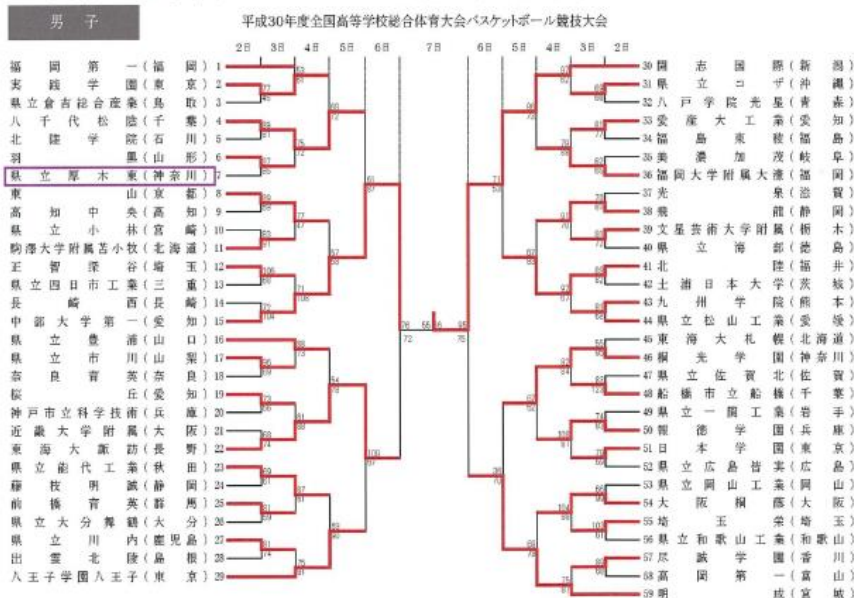
厚木東高校 男子バスケットボール部



平成30年度全国高等学校総合体育大会出場報告

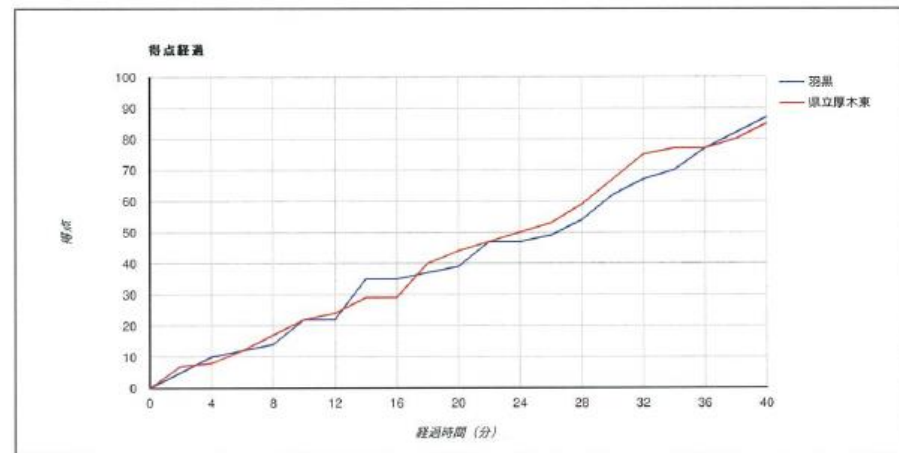
平成30年8月2日(木)一宮市総合体育館で開催された平成30年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会1回戦に出場いたしました。試合結果は、次のとおりでした。応援ありがとうございました。(詳細結果は裏面をご覧ください)

1回戦 ●厚木東 85-87 羽黒 (山形1位)



また、大会参加に際し「厚木東高校男子バスケットボール部全国大会(インターハイ)出場を支援する会(発起人 吉田朋子)」に御賛同いただき、寄付に御協力くださり厚くお礼申し上げます。会計報告につきましては、厚木東高校ホームページにて9月上旬ごろに掲載させていただきます。誠に勝手ながら、本書面を持ってお礼のご挨拶とさせていただきますこと御了承ください。

試合日	2018年8月2日(木)	22-22	85	県立厚木東
開始時刻	09:30	17-22		
会場	一宮市総合体育館	23-23		
		25-18		



戦評

第1P 両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。羽黒#4を中心にドライブ、3Pシュートなどで攻めていく。厚木東は激しいディフェンスから相手にリズムをつくらせず、リバウンドからの速攻など、速い展開から得点を重ねる。残り3分羽黒がタイムアウトを取り、羽黒#13、#4がシュートを決め、22対22の同点で第1Pが終了。第2P 両チームとも激しいディフェンスでプレッシャーをかける。お互いターンオーバーが続いたが、羽黒#4の3Pシュート、#13のリバウンドから得点。対する厚木東はアウトサイドを中心に攻めるもシュートが決まらず苦しい展開が続くが、#4のバスケットカウント、#8の1対1、3Pシュートを決め流れをつかみ、39対44厚木東のリードで前半を終える。第3P 厚木東はオールコートでプレッシャーをかけ、相手のミスを誘う。羽黒は#4、#8のジャンプシュート中心に得点を重ねていく。羽黒#13の高さに苦しむ厚木東だが、リバウンドを頑張リアウトサイドシュートでの得点につなげる。羽黒はファウルが増え、自分たちのリズムがつかれず苦しい時間帯が続く。#13のリバウンド、#15のドライブインで攻めを立て直し、62対67で厚木東のリードで第3Pが終了。第4P 厚木東#6の3Pシュート、速攻からの得点を重ね点差が開く。タイムアウト後、羽黒は1-2-2ゾーンプレスをしかける。厚木東はシュートが決まらず、ターンオーバーが目立つ。流れにのった羽黒は残り4分で1点差まで詰める。タイムアウト後、両チームともディフェンスで粘り、得点することができない。羽黒#15のドライブインが決まり逆転する。残り1分、厚木東の3Pシュートで逆転するも、羽黒#8が3Pシュートを入れ返す。残り15秒厚木東#7がシュートを決め85対85の同点。タイムアウト後、羽黒高校がセットプレイから残り5秒で#4がシュートを決め85対87で羽黒が勝利した。

文責：農本 哲士

応援ありがとうございました